

福山市立柳津小学校 学校だより

いほう



2024年(令和6年) 10月1日 第8号

＜福山市めざす子ども像＞

福山に愛着と誇りをもち、変化の激しい社会をたくましく生きる子ども

＜松永中学校区めざす子ども像＞

自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる力を身につけた子ども



「読書の秋」「食欲の秋」「スポーツの秋」 ～心と身体のバランスがとれた生活を～

本格的な秋の訪れを感じさせる10月神無月になりました。空が高く澄み渡る過ごしやすい季節です。「秋」は空気がさわやかで、夜が長くなります。月や星を眺めたり、本を読んだり、スポーツで体を動かしたり、旬のおいしいものをいただいたりと絶好の季節です。

今年の秋は、一つは「読書の秋」子どもたちに読書をしっかりしてほしいなと思います。「本」という漢字は、「木」の根の部分に印をつけた文字です。なぜ目に見える枝や葉の部分ではなく、目に見えない根の部分に印をつけたのでしょうか。根は木を支える大切なところで、生きるために大切な水や栄養を吸収するところです。多くの植物は枝を切り落としても根が残っていれば、再び葉を茂らせることができます。逆に根が枯れてしまえば、それで終わりだそうです。昔から「本」は「人の成長の栄養になるものである」と考えられていたのかもしれませんが。テレビや映画などの映像はどの人も同じ物を見ます。しかし、本はそれらとは違って文字を読んで一人一人の頭の中に思い浮かべ想像することができます。同じ本を読んでも、みんなが同じものを想像しているわけではありません。本を読むことで脳をしっかりと使い、心に栄養を与えているのです。

もう一つは「天高く馬肥ゆる秋」にしてほしい、そのためには、日々の「食」が大きな役割を果たしています。学校において子どもの食への関心を高め、健康な体をつくる土台となる最高の学習が「給食」です。私は以前、外国から3週間の短期間入学の希望によりお預かりした子どもさんがいました。その子にとって日本の学校は初めての経験でしたが、すぐにクラスに溶け込み、友だちと楽しい3週間を過ごしました。お別れの日に、「日本の学校のどこが一番気に入った？」と尋ねたところ、「給食！最高だった！」という答えが返ってきました。保護者の方に話を聞くと、その子の学校のランチはハンバーガーやサンドイッチだそうで、品数豊富で栄養バランスと子ども好みの味付けまで考えられ、できたてが提供される日本の給食をととても喜んでいました。特に味噌汁をととても気に入ったようです。「食物への愛よりも誠実な愛はない」とは、アイルランドの文学者であるジョージ・バーナードショーの言葉です。人類がこれまでいかに食を愛してきたかがよく分かる名言です。子どもたちにはこれからも、給食を作って下さる先生、おうちでおいしい食事を作って下さる家族の方への感謝はもちろん、我々に命を与えてくれる全ての食物への感謝と愛を込めて、毎日の「いただきます」と「ごちそうさま」をして欲しいと思います。

「読書の秋」で心に栄養を与え、「食欲の秋」「スポーツの秋」で健康増進を図り、心と身体のバランスがとれた生活をしてほしいと願っています。

【文責 校長】

全国学力学習状況調査の結果

今年4月に全国の6年生を対象に行われた「2024年度全国学力学習状況調査」で柳津小学校は右の表のように、正答率がそれぞれ、国語は全国平均とほぼ同水準、算数は全国平均を上回るという結果でした。今後も、子ども達一人一人が自分に合った学び方や取り組み方を身に付け、表現して「できた」と実感することで、学びへの意欲を高め、学力を伸ばしていく子ども達を増やしていきます。そのために、教材研究を充実させて授業改善をすすめます。

		正答率(%)
国語	本校	67
	全国	67.7
算数	本校	67
	全国	63.4
合計	本校	134
	全国	131.1

また、みかげ山タイム（1時間目の前の朝学習）や毎週水曜日のウミベノマナビの充実、読書活動などのさらなる推進などによって基礎学力の定着のための取組を進めてまいります。

読み聞かせのボランティアさん ありがとうございます



毎月2回ずつ、読み聞かせボランティアのみなさんによる絵本の読み聞かせ活動が全学年で行われています。1、2年生は、さらに月に1回「お話タイム」として、ボランティアの方に絵本の読み聞かせをしていただいています。子ども達が喜ぶような本を選び、思わず引き込まれる読み方をしてくださるので、子ども達は毎回熱心に聞いています。「読書の秋」です。自分では選ぶことのないような本にも触れる機会になり、読書の幅を広げるきっかけにもなっています。読書

をしっかりと、文章を読み取る力が高まることも期待しています。

6年生 実りある修学旅行でした



6年生は9月19日～20日に京都、奈良、大阪での修学旅行を実施しました。2日間とも大変暑く、熱中症の心配をしていましたが、子どもたちは、それぞれの判断で自動販売機で飲み物を買って水分補給するなどし、全員元気に修学旅行を終えることができました。1日目の京都では、5、6人ごとのグループで、自分たちが考えたコースを貸切タクシーでまわりました。先生たちの引率なしで自分たちで時計とカメラを持って金閣寺など京都市内の名所をまわることができました。2日目は東大寺（奈良の大仏）、法隆寺、海遊館を見学しました。修学旅行という行事を通して、さらに力を伸ばした6年生に、今後も期待できそうです。